

【 「うた乃」の育苗(二次育苗) 】～8月中下旬の管理～

鉢上げ後約1か月が経ち、株が大きくなってきました。灌水不足や徒長を防ぐため、ポット間隔を広げてください。まだ日中は高温ですのでポットの培土表面が乾かないよう注意して、灌水はたっぷり行ってください。

「うた乃」の場合、窒素中断は基本的に不要です。固形肥料（IBS1等）の2回目の追肥のあとは、9月初めから定植まで液肥を週に1～2回施用します。

葉かきは株を傷めないよう株元を押さえながら行い、2週間に1回程度、葉数3枚くらいになるように行います。

病害虫防除については、うどんこ病や炭疽病の予防防除、アブラムシやハダニの発生に気を付けてください。種子繁殖型イチゴはランナー切り作業が無く、農薬使用回数のカウントは播種から収穫終了まで通算されることにも注意が必要です。

【参考】農業研究所の二次育苗苗の様子（9cmポット苗）



7月13日（鉢上げ直後）



8月17日

- 施肥： プロミック（8-8-8）小粒・遅効きタイプ
7月13日、8月3日に各1粒ずつ施肥
※遅効きタイプのため、鉢上げ当日に1粒目を施肥
- 灌水： ガラス温室内で頭上散水
- 遮光ネット： ら～くらくスーパーホワイトライト L55 展張
*遮光率 50～55%、内張
- その他施設管理：天窓片側・側窓開放、換気扇なし



8月17日の生育状況：

葉長 17.3cm（展開第3葉）

クラウン径 5.8mm

葉柄中硝酸イオン濃度：9,460mg/l（展開第4葉）